

令和 6 年

第 3 回 教育委員会 定例会

議 事 録

佐 渡 市 教 育 委 員 会

令和6年 第3回 (定例) 臨時委員会 議事録			
委 員 会 日 程			会 場
開会日時	令和6年2月19日 午前 (後) 2時00分		佐渡島開発総合センター 2階 第3会議室
閉会日時	令和6年2月19日 午前 (後) 4時12分		
延会日時	令和 年 月 日 午前・後 時 分		
出 席 者		欠 席 委 員	会 議 録 署 名 委 員
教育長 香遠 正浩			池 典比古
1番委員 池 典比古			瀧川 紀子
2番委員 瀧川 紀子			
3番委員 岩崎 奈美			
		4番委員 後藤 まき子	
議 案 説 明 の た め 出 席 し た 職 員			
教育次長 鈴木健一郎 学校教育課 教育次長 兼教育総務課長 磯部 伸浩 課長 柳澤 正二 管理主事 本間 智英 教育次長補佐 兼社会教育課長 市橋 秀紀 社会教育課 教育総務課 中央図書館 図書係長 伊藤 優美 課長補佐 中田 薫 総務係主任 小林 唯美			
傍 聴 人	(有)・無		
報告の 要旨	「議事の概要」のとおり		

会 議 で 行 っ た 選 挙 の 結 果		
なし		
会 議 に 付 議 し た 事 件 の 題 目		
議案第 4 号	佐渡市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	
議案第 5 号	管理職教員の人事異動内申について	
報告事項	1 学校情報について 2 令和 5 年度佐渡市一般会計補正予算（第 11 号）について 3 令和 5 年度佐渡市一般会計補正予算（第 12 号）について 4 令和 6 年度佐渡市一般会計当初予算について 5 令和 4 年度図書館ビジョン事業計画の評価について 6 その他	
次回会議開催日		
採決の結果及び可否の数を計算したときは、その数		
なし		
請願、陳情	有・ ☒ 無	有の場合、別紙のとおり
その他必要と認めた事項		
特になし		

【議事の概要】

・香遠教育長 ・委員全員 ・香遠教育長	◎本定例教育委員会は、午後 2 時 00 分から開催した。 ・ただ今から令和 6 年第 3 回佐渡市教育委員会定例会を開催いたします。 ・初めに、日程第 1、「議事録署名委員の指名について」ですが、本日の署名委員は佐渡市教育委員会会議規則第 18 条の規定により、池委員と瀧川委員の 2 名を指名いたしますので、よろしくお願いいたします。 ・次に、日程第 2、議案第 4 号から議案第 5 号と日程第 3、報告事項の 1 から報告事項の 4 までは、人事及び個人情報に関する内容が含まれていることや、議会等への上程前であることなど、非公開情報が含まれていることから、佐渡市教育委員会会議規則第 7 条の規定により、秘密会としたいので、これに賛成の方は挙手をお願いいたします。 ・挙手 ・全会一致。 ・よって、議案第 4 号、議案第 5 号及び報告事項の 1 から 4 までは秘密会とすることといたします。 【秘密会】 ・議案第 4 号「佐渡市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について」、柳澤学校教育課長より説明する。 ・議案第 5 号「管理職教員の人事異動内申について」、本間管理主事より説明する。 【以上の議案については、質疑を経て原案どおり可決された。】 ・報告事項 1「学校情報について」、本間管理主事より説明する。 ・報告事項 2「令和 5 年度佐渡市一般会計補正予算（第 11 号）について」、磯部教育総務課長及び市橋社会教育課長より説明する。 ・報告事項 3「令和 5 年度佐渡市一般会計補正予算（第 12 号）について」、磯部教育総務課長、市橋社会教育課長及び柳澤学校教育課長より説明する。 ・報告事項 4「令和 6 年度佐渡市一般会計当初予算について」、磯部教育総務課長、市橋社会教育課長及び柳澤学校教育課長より説明する。 ・報告事項 5「令和 4 年度図書館ビジョン事業計画の評価について」、事務局の説明を求めます。 ・それでは、社会教育課から令和 4 年度図書館ビジョン事業実施計画の外部委員の評価が終わりましたので、皆様に報告をさせていただきます。 ・報告については、図書係の伊藤係長から説明しますので、よろしくお願いいたします。 ・令和 4 年度図書館ビジョン実施計画の評価について報告させていただきます。佐渡市立図書館ビジョンは、平成 31 年 3 月に策定され、平成 31 年度から 10 年間の佐渡市の目指す図書館像がうたわれている内容となっております。図書館ビジョンでは、5 年ごとに前期、後期と期間を分け、事業実施計画の目標値を定めています。令和元年度から 5 年度までが前期計画、令和
・香遠教育長 ・市橋社会教育課長 ・伊藤中央図書館図書係長	

	6年度以降の5年間が後期計画となります。今回の評価は、前期計画に含まれる内容となっております。 ・ 図書館ビジョンでは、佐渡の人づくりを支える、地域の学びの拠点を理念として掲げ、その理念実現のため、5つの柱を掲げています。この5つの柱がお手元の評価票1の佐渡に暮らす子どもたちの豊かな心を育む図書館、2の誰もが利用しやすい図書館、と書いてある部分となっております。この目指す図書館像に近づけるよう、策定した項目に対し数値目標を立て、事業の実施、取組に毎年評価を行っております。今回は、令和4年度の実績に基づいたものとなります。 ・ 評価の方法ですが、まず図書館側で自己評価を行った後、図書館協議会委員から意見をいただき、最後にそれを基に外部委員から評価をいただいております。自己評点につきましては、A、B、Cの3ランクに分けており、目標を上回って達成したものをA、大体80%以上、おおむね達成したものをB、80%未満の達成にとどまったものをCとして評点しています。 ・ それでは、内容に移らせてください。総括といたしましては、令和4年度について、特に子ども向けの行事等を積極的に実施してまいりました。週末に来館する親子連れを多く目にし、読書の定着を感じ取れる場面があるものの、令和3年度に比べ貸出しは微減しております。一方で、来館者は増加しており、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い減少していた新聞や雑誌の閲覧目的の利用や、学習目的の利用が回復傾向にあるのではないかと考えているところです。新規登録者は目標に及ばなかったものの、蔵書冊数が上回り、個人の貸出し冊数、登録者数、来館者数でおおむね80%であったため、Bと評点いたしました。 ・ 続きまして、1つ目の柱であります、佐渡に暮らす子どもたちの豊かな心を育む図書館についてご説明いたします。令和4年度は、11月3日にトキのむら元気館を会場に親子を対象としたイベント、絵本フェスタを行うなど、親子を対象にした事業を開催してまいりました。また、佐渡市がSDGs未来都市に選定されたことを受け、夏休み中にSDGsの図書を借りたり、図書館を巡ったりする図書館×SDGs発見ラリーや落語会を開催するなど、様々な行事を実施してまいりました。また、学校に対しては、令和2年度のコロナ交付金を活用し購入した児童書をセットにして貸し出すなど、子どもたちの学習活動の支援を行いました。更に、学校図書館事務との共同研修や情報交換を行ったことから目標値を全て上回ったため、A評点といたしました。 ・ 続きまして、2の誰もが利用しやすい図書館についてです。 ・ 令和4年度は、高齢者や障害者の読書支援をしているのですが、音声図書やその再生機器の貸出しを開始いたしました。行事についても、豆本作りや落語会など、高齢者が参加できる内容で実施しました。また、開館時間の試験延伸に合わせ、利用者アンケートを実施しています。高齢者をメインターゲットとした事業が開催できなかったこと、移動図書館車での貸
--	---

	出し冊数が目標値を下回ったことから、B評点としました。 ・ 次に、3の佐渡の歴史と文化の学びを支える図書館についてです。 ・ 新しく出版されました郷土資料の収集に努めるとともに、令和4年度はトキや佐渡金山、佐渡にゆかりのある人物に関する図書のテーマ展示を行い、郷土資料のPRを行いました。蔵書冊数、貸出し冊数とも目標値を超え、郷土資料の関連展示を実施したことから、A評点といたしました。 ・ 続きまして、4の市民と共に歩み、愛される図書館についてです。 ・ 窓口やネットからの予約が堅調に増加しています。毎月の新着図書案内の他、読書感想文の図書リストや認知症ブックフェアに合わせて関連図書のリストの作成など、実施事業に合わせ学びを深められるような図書のリストの作成を行いました。予約冊数が目標を超え、テーマ別ブックリストの作成も目標値に至っていることから、A評点といたしました。 ・ 最後に、5の市民の課題解決を支援する図書館についてです。 ・ W i F i の設置につきまして、予算要求をしましたが、財政的な事情から見送りました。そして、その下の相互貸借ですが、これは佐渡市議会の図書館から本を借り受け、利用者に提供することをいいます。新潟県立図書館で小規模自治体向けにセット図書の貸出しを行っていますが、こちらを活用し、両津図書館とさわだ図書館で利用者に提供を行いました。また、図書館ホームページにレファレンス事例紹介を掲載して、レファレンスのPRに努めました。また、離島における医療情報の不足を解消するため、国立がんセンターへ、がん情報に関する冊子の寄贈の申込みを行いました。W i F i の設置には至らなかったものの、レファレンス事例をホームページ上で紹介し、また相互貸借の冊数が目標値の80%を超えたため、B評点といたしました。 ・ 全体といたしましては、絵本フェスタや高齢者向けの音声図書の貸出しなど、これまでになかったサービスを実施いたしました。ただ、その一方で、新規利用者が増えているというわけではありません。リピーターが定着し、より便利に図書館を活用いただいているという様子が予約の増加などにも表れています。また、外部評価や図書館協議会委員の意見にもあるように、人口減の中、数値目標が適切かどうかという点も今後見直していかなければならない課題だと思っております。そして、外部委員の講評にもあるように、数値だけでなくその業務の本質を見極めながら、現状の取組でよいものは継続できるよう、また目標が達成できていない取組についても、図書館が目指す姿に近づけるよう取り組んでいきたいと考えております。
・ 香遠教育長	・ 1年前の令和4年度の評価ではありますが、この内容につきましてご質問等ありますでしょうか。
・ 池委員	・ 3の佐渡の歴史と文化の学びを支える図書館ですが、この中の郷土資料の貸出冊数の比はこれでよかったでしょうか。目標値より増えている気がしますが。
・ 伊藤中央図	・ 表の作り込み方が悪くて大変申し訳ありません。令和3年度に比べて貸

書館図書係長 ・池委員 ・伊藤中央図書館図書係長 ・池委員 ・市橋社会教育課長 ・池委員 ・市橋社会教育課長 ・瀧川委員 ・伊藤中央図書館図書係長 ・瀧川委員 ・伊藤中央図書館図書係長 ・瀧川委員 ・伊藤中央図書館図書係長 ・瀧川委員	出しの冊数が減になっているということです。 ・ 全部目標値との比較ではなく、前年度との比較ということですね。 ・ そうなります。 ・ 分かりました。 ・ 平成 31 年、令和元年に作成した評価票がこの形式であったため、令和 5 年までの前期計画分についてはこの様式を使用したいと思います。後期計画分では、目標値と比較する評価表示にすることで目標からどのくらいの位置にいるかを確認できるようなものに改善していきたいと思います。 ・ ありがとうございます。 ・ 改良を加えて、もう少し分かりやすい資料にしていきたいと思います。申し訳ありませんでした。 ・ 以前も質問してかもしれないですが、25 ページの登録者数というのは、一度登録したが、使わない期間があるとそこから減るのでしょうか。10 年使わないとか。 ・ 3 年間です。 ・ ありがとうございます。それを踏まえての質問になります。その下の、うち新規登録者数が、目標の数というよりも、令和 4 年度のオレンジの方の数値は令和 4 年度のことですね。 ・ はい。 ・ 559 の数字に対して目標数値は 1,200 になりますか。 ・ 令和 4 年の目標数値は 900 人になります。令和 4 年度は、900 人の登録を目指していましたが、559 人とどまったということになります。 ・ そうですね。それで、私も夏休みに子どもたちに手芸といいですか、ミシン教室をしていて、来てくれる子たちや、連れてきてくださるお母さん方の顔ぶれというのは変わらなかったり、お子さんも、親が利用していないと使わないということがあったりします。知りたいのが、新規登録者数が年齢別に見ることができれば、その辺が分かると思います。小学校入学した後も図書館の利用をされない方のおうちのお子様の多くは使わないで終わってしまいます。確かに人口減になってきていますが、子どもたちが自由に利用できる場所というのが図書館だと思います。何かそういうきっかけづくりで、数字として 1,200 目指すのであれば、保育園、小学校、中学校の子どもたちの年齢が分かれば、そこでどのくらい新規登録されているのか、特に年度初めとか夏休みまでによく分かると思います。例えば小学生ぐらいで、そこが全然伸びていないということは、中間層のお母さん、お父さんたちの利用もないということで、逆に登録者数でいくと、今まで登録されている 60 代から 80 までの学びに一生懸命な世代がずっと継続して利用されて、図書館で新聞を広げて読んでいる方とか大勢いらっしゃる。そこが数字を支えて
--	---

・伊藤中央図書館図書係長 ・香遠教育長 ・委員全員 ・香遠教育長 ・香遠教育長 ・中田教育総務課長補佐 ・鈴木教育次長 ・中田教育総務課長補佐 ・柳澤学校教育課長 ・瀧川委員 ・柳澤学校教育課長 ・香遠教育長 ・委員全員 ・香遠教育長	いるとしたら、改善しなきゃいけない面というのは新しい新規の利用者を中間層と若い層になると思います。それに対しての施策、計画を立てた方が上がってくるのではないかと思います。 ・あと、島で暮らす子どもたちの豊かな心を育むというところで、イベントとして本の読み聞かせや、本にまつわるものにあまり縛りつけられなくても、私もエコ手芸教室をやると、子どもたちはそこから地球環境のことに目を向けるのです。また例えば夏休みの期間を利用して、そこらに生えている植物を切って、葉っぱ1枚でも図鑑で調べながらすごく細かく描くスケッチや、花を全部分解して描いてみるとか静かに図書館でもできるような、子ども向けに夏休みにできることをやっていってもいいのかなと思いながら、やはり中間層と若い層が利用できる、数字に反映させるための企画も必要だと思いました。 ・新規登録者数を年齢別に分けて細かく分析してはどうかという瀧川委員からのご指摘につきまして、早速取り組みたいと思います。ありがとうございます。 ・また、夏休みの子どもへのアプローチについても、本にこだわらず、幅広くトライしていった、最終的に本と結びつけるような活動を、といったアドバイスだったかと思いますが、そちらも取り組んでいきたいと思います。 ・ご助言どうもありがとうございました。 ・その他ありますか。 ・発言なし ・他にはなしと認めます。 ・伊藤係長、ありがとうございました。 ・次に、報告事項「その他」ですが、事務局から報告することはありますか。 ・先週の臨時会で教育行政方針を協議させていただきましたが、その後、一部修正がありましたので、その報告をさせていただきます。 ・太鼓の利用料及び金山の入場料に関してのところ、島民は無料のため、その点の表現の仕方を修正した点ですね。 ・5ページの3行目になります。今ほどの説明のとおり、「佐渡金銀山や佐渡おけさ、太鼓の体験学習などを支援します。」という表記にしました。 ・修正前は入場料の補助という書き方をしてありましたが、相川金山の入場料は令和5年度に引き続き令和6年度も無料とのことですので、表記を改めました。 ・そうですね。3行目に書いてありましたね。入場料の補助とありました。 ・「佐渡金銀山や佐渡おけさ、太鼓の体験学習などを支援します」と変更しました。 ・他に、委員の皆さんから何かありますか。 ・発言なし ・ないようですので、日程第3、報告事項はこれで終了いたします。
--	---

・香遠教育長	・ 日程第４、「次回会議の開催日」について、事務局の説明を求めます。 【次回の会議は、３月２１日（木）に定例会を開催したい旨を説明した。】 ・ 以上で令和６年第３回佐渡市教育委員会定例会を閉会いたします。 午後４時１２分終了
---------------	---